

小 / 算数 / 4年 / 数と計算 /  
およその数 / 理解シート

がい数にする前の数のはんいは、どうやって求めるの<sup>もと</sup>



次の問題をといてみよう。

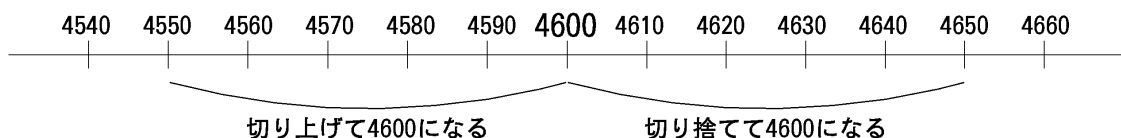
四捨五入<sup>ししゃごにゅう</sup>で、百の位<sup>くらい</sup>までのがい数で表したとき、4600になる整数のうち、いちばん小さい整数といちばん大きい整数<sup>もと</sup>を求めなさい。

**ポイント**▶ ① 百の位までのがい数だから、十の位を四捨五入しています。  
十の位の数字に目をつけます。

② 四捨五入して4600になるのだから次の2つの場合になります。

㊦ 切り上げて4600にする。(4600より小さい)

① 切り捨て<sup>きす</sup>て4600にする。(4600より大きい)



●切り上げるとき (4600になる)

(最小)  $4\overset{6}{\cancel{5}}50 \rightarrow 4600$  (最大)  $4\overset{6}{\cancel{5}}49 \rightarrow 4600$

●切り捨てるとき (4600になる)

(最小)  $46\cancel{0}1 \rightarrow 4600$  (最大)  $46\cancel{4}9 \rightarrow 4600$

▶注意◀

▶注意◀

答え…いちばん小さい整数…4550

いちばん大きい整数…4649